



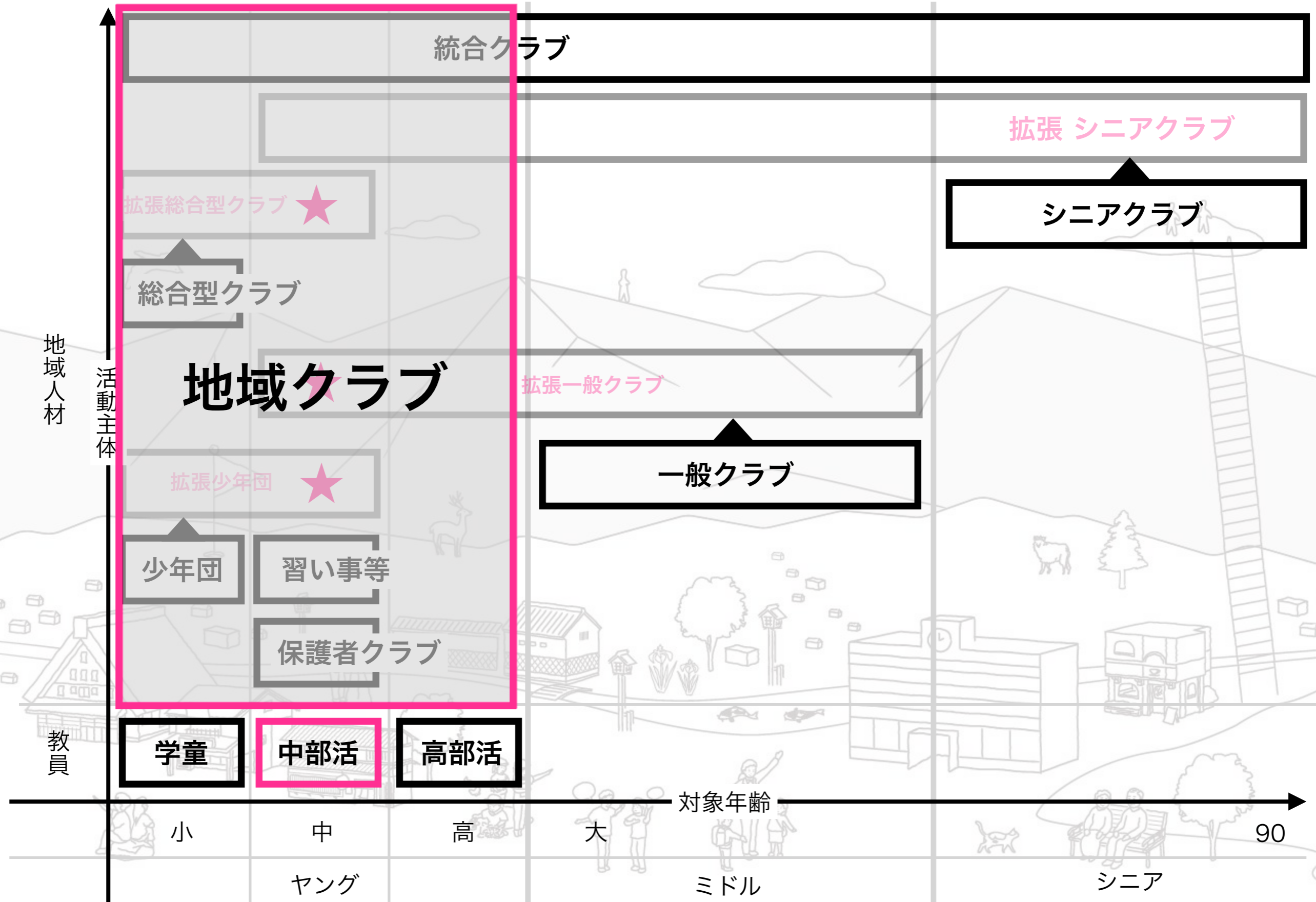
飛騨市部活動地域移行推進プロジェクト

飛騨市スポーツ少年団研修会 2023.6.19

飛騨市教育委員会 学校教育課長

上口 淳

プロジェクトの範囲 / 地域クラブとはどこまでの範囲を指すのか



プロジェクト推進体制



協議会

2022年9月発足

成果共有と課題協議 / 年3

コアチーム

2023年4月発足

協議と企画 / 隔週

プロジェクト推進体制 / 詳細

	役割	役割の具体	所属	氏名	協議会	コア	事務局
1	オーナー	意見と最終意思決定	飛騨市長	都竹 淳也			
2	オーナー	意見と意思決定	教育長	沖畑 康子			
3	オーナー	予算の決済	教育委員会 事務局長	野村 賢一	○		
4	リーダー	学校教育担当	教育委員会 学校教育課長	上口 淳	○	○	○
5	サブリーダー	学校教育担当	教育委員会	下嶋 健児	○	○	○
6	マネージャー	マネジメント	株式会社Edo	関口 祐太	○	○	○
7	サブマネージャー2	マネジメントサポート	株式会社Edo	盤所 杏子	○	○	○
8	サブマネージャー1	マネジメントサポート	株式会社Edo	新名 美帆子	○	○	
9	スポーツ識者	スポーツ振興課担当	教育委員会	西田 博和	○	○	
10	スポーツ識者	スポーツ振興課担当	教育委員会	重田 亮		○	
11	スポーツ識者	飛騨市内スポーツ少年団を支援する立場	飛騨市スポ少事務局	中畑 真由美		○	
12	教育活動代表	飛騨市内小中学校を代表する立場	中学校校長会長	藤木 秀泰	○	○	
13	スポーツ識者	飛騨市のスポーツ活動を統括する立場	中学校体育連盟会長	中村 裕幸	○	○	
14	スポーツ識者	飛騨市スポーツ活動を支援する立場	飛騨市スポーツ協会	堀辺 明子	○	○	
15	教育活動識者	飛騨市の教育委員を代表する立場	教育委員	向川原 真郷	○		
16	スポーツ識者	総合型スポーツクラブを運営する立場	ひだチャレンジクラブ	亀山 勉	○		
17	スポーツ識者	飛騨市スポーツ団体を運営する立場	古川FC 代表	蒲生 清一郎	○		
18	スポーツ識者	スポーツ活動に優れた見識を持つ立場	飛騨市スポ少本部長	橋本 誠	○		
19	文化活動識者	飛騨市の文化活動を代表する立場	飛騨市 文化協会	田口 力三	○		
20	文化活動識者	飛騨市の文化活動団体を代表する立場	古川中学校合唱部 外部指導員	田中 清敬	○		
21	文化活動識者	文化活動に優れた見識を持つ立場	—	石田 哲也	○		
22	文化活動担当	飛騨市の文化活動振興を担当する立場	教育委員会 文化振興課長	舟本 智樹	○		
23	生涯学習担当	飛騨市の生涯学習振興を担当する立場	教育委員会 生涯学習課長	古田 善尚	○		
24	父兄代表	保護者を代表する立場	市PTA連合会 会長	柚原 岳彦	○		
25	父兄代表	保護者を代表する立場	市PTA連合会 子育て代表	松井 真由美	○		

R5年度スケジュール概要 / コアチームで取り組んでいること

1.ビジョン作成

- ・ 学園構想ビジョン
- ・ 地域クラブビジョン

2.課題整理

- ・ 関係者ヒアリング
- ・ 課題構造図の作成

3.関係者説明

- ・ 指導者向け
- ・ 保護者向け
- ・ 児童生徒向け

4.仕組み検討

- ・ クラブ支援センター検討

5.予算積算

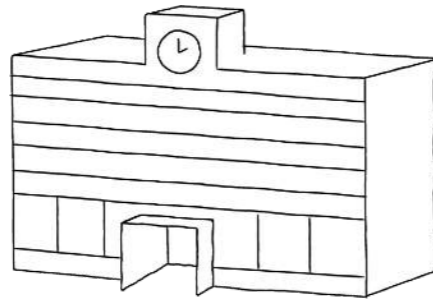
- ・ 次年度予算積算

R5年度スケジュール詳細 / コアチームで取り組んでいること

	詳細	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
【1.プロジェクト設計】																
プロジェクト設計	ゴール設定、チーム編成、スケジュール作成	▶														
ビジョンづくり	ヒアリングや実践を通して見えてきたことを随時反映（地域像と体制）0.5→1.0へ	●0.5	▶		▶		●0.8	▶		▶		●1.0	▶			
課題整理	ヒアリングと実践から見えてきた課題を随時反映	●一時整理		▶		▶		●2次整理		▶		▶		●3次整理		
【2.関係者での協議】																
コア会議（クラブコア）	プロジェクトに必要な協議、企画を行う 15:00-16:30 / 隔週		●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●	●	●	●		
地域部活動推進協議会	関係者への成果共有と課題協議を行う 19:00-20:30 / 年3回				●6/29 顔合せ 方針確認				●10/2 進捗報告 検討事項洗い出し				●2/5 成果共有 課題整理			
【3.関係者への説明】																
教員向け説明	方針説明、兼業申請についての説明							●							●	
児童 保護者向け説明	方針説明、今後の見通しについての説明								●						●	
地域指導者向け説明会	方針説明、今後の見通しについての説明				●			●								
【4.実践】																
合同部活動の実施	神中、古中、山之村中で実践。実践し見えてきた課題を課題整理に反映		▶													
地域クラブ活動の実施	サッカー、ソフトボールなど既存や新規の活動を把握、促進		▶													
【5.情報収集、課題整理】																
アンケート	ある程度解決仮説が見えてきた段階で、アンケートを作成し検証							●								

プロジェクトの背景

学校



子どもたちの数が減ったことで部活の数が減り個人の興味に応じた放課後活動ができなくなってきた。

→加えて学校の労働時間は年々増加。本来の授業準備に時間がかけられない状況に。ボランティアでの出勤にも限界。

地域



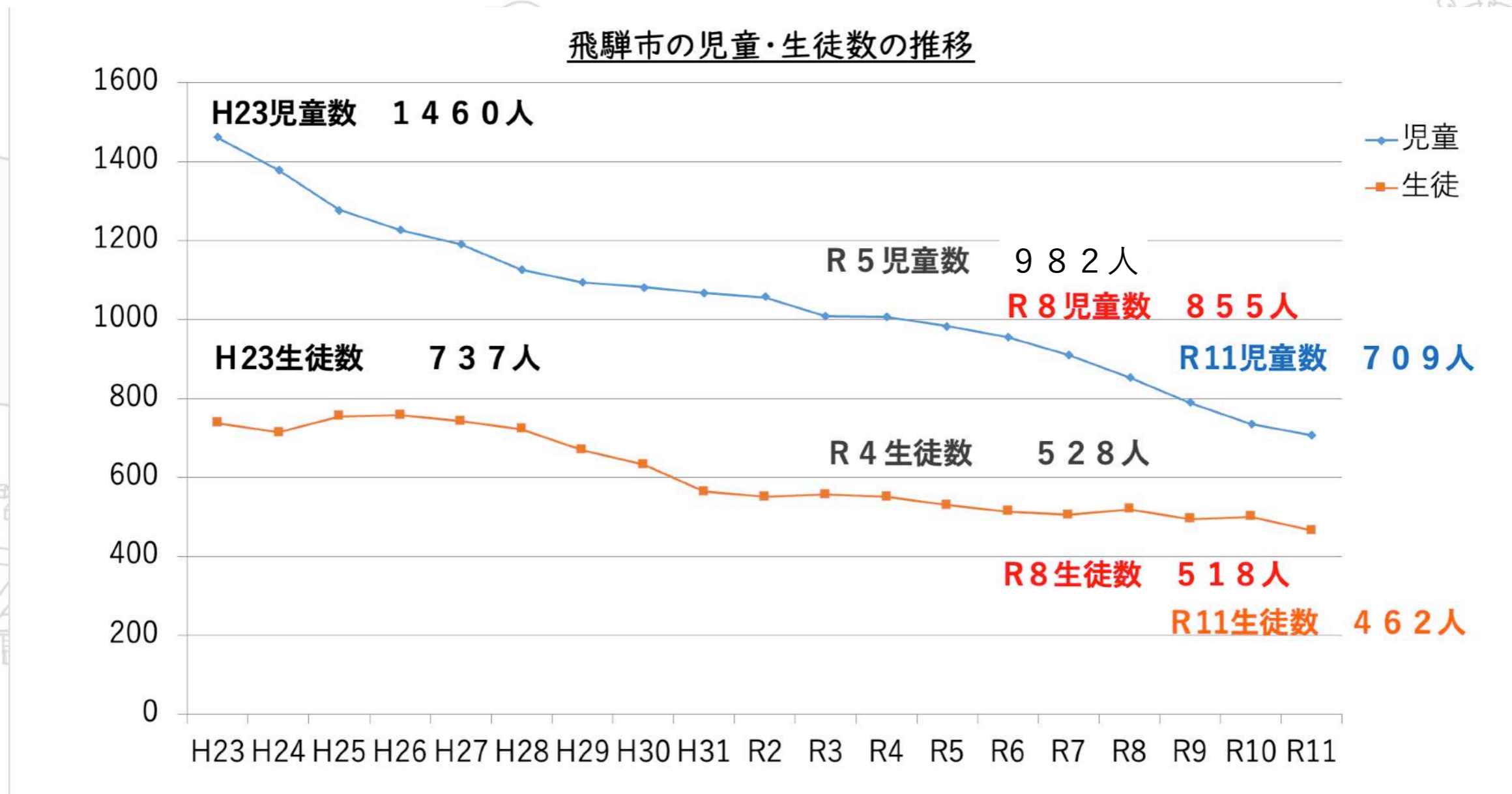
人口減少とともに指導者数、団員数ともに減少。年々一人当たりの担う役割や労力が増加し、保護者が敬遠し入団が遠のくケースも。

→地域側も既にできることはやっ
ていて、忙しいのは同じ。。

**これまでの枠組みで考えていては
「子どもたちの環境」が保障できない。**

プロジェクトの背景

子どもの数が減ったことで部員数が減り、団体種目の活動が難しくなり、個人の興味に応じた放課後活動が困難になってきた。



プロジェクトの背景

子どもの数が減ったことで部員数が減り、団体種目の活動が難しくなり、個人の興味に応じた放課後活動が困難になってきた。

令和5年度の部員数

■古川中学校

No.	部名	1年	2年	3年	合計
1	女子バレー	5	2	6	13
2	男子バスケ	7	9	4	20
3	女子バスケ	1	6	7	14
4	卓球	19	4	14	37
5	柔道	2	0	1	3
6	剣道	3	3	5	11
7	男子テニス	6	11	10	27
8	女子テニス	4	5	12	21
9	野球	2	3	0	5
10	サッカー	13	13	13	39
11	ソフトボール	1	0	5	6
12	陸上競技	1	11	22	34
13	吹奏楽	19	7	15	41
14	合唱	3	13	7	23
15	美術	17	17	4	38
16	その他部活動 (情報発信)	5	14	5	24
17	その他 (クラブ等、所属無)	5	11	16	32

■神岡中学校

No.	部名	1年	2年	3年	合計
1	男子バスケ	3	5	5	13
	女子バスケ	1	4	4	9
2	サッカー	1	2	3	6
3	男子卓球	8	7	6	21
	女子卓球	6	6	6	18
4	男子剣道	1	1	0	2
	女子剣道	0	0	0	0
5	男子陸上競技	1	1	2	4
	女子陸上競技	9	2	4	15
6	野球	2	0	4	6
7	吹奏楽	0	2	7	9
8	その他部活動 (文化部、冬季スキー)	7	6	9	22
9	その他 (クラブ等、所属無)	8	0	2	10

■山之村中学校

No.	部名	1年	2年	3年	合計
1	陸上(クロス)		2	3	5

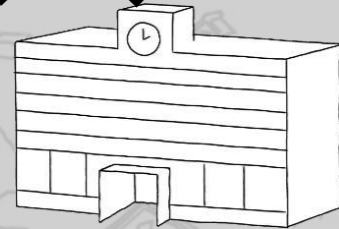
プロジェクトの背景

新たな社会教育環境をつくる

人口減少、少子化が進む中「人が足らずチームが組めないからやりたい活動ができない」「田舎は不利だ」「夢は叶わない」この地に暮らす子どもたちにはそんな風に思って欲しくない。そのためには取り組みを学校部活動をただただ地域に移行するものとせず、「子どもたちにとって」を議論の中心に据え、学校、地域それぞれの事情を鑑みて、子どもの成長が促進される持続可能な環境や仕組みを再構築する必要があります。



部活を地域に移すため

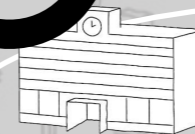


地域

10個の学校部活を地域にそのまま移行
では地域が続けられない



新たな環境をつくるため



飛騨市ならではの新たな持続可能な
仕組みや体制づくり

プロジェクト推進の3ステップ

	STEP1	STEP2	STEP3
	R5年度	R6-7年度	R8年度
	検討期	移行期	発展期
活動主体	学校 可能な部活は 土日から移行	学校部活 地域クラブ等 土日移行 順次平日も	地域クラブ
サポート主体	行政 学校教育課	行政 地域クラブ支援室（仮称） スポーツ振興課 / 生涯学習課	民間団体（行政委託） 地域クラブ支援センター（仮称）
選択肢	既存の活動	多様に スポーツ 文化 まちづくり	多様に スポーツ 文化 まちづくり
	②現状	③課題と解決策	①ビジョン

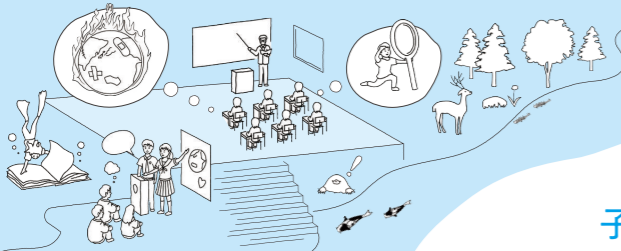
飛騨市学園構想のこれから 令和5年度～令和7年度

2019年に策定された飛騨市学園ビジョンは様々な取り組みを経て、より具体的にイメージが描かれるようになってきました。「みんなで育てみんなが育つ魅力あるまち」の姿とは？この言葉の奥にある具体的なイメージを4領域と13の目標に分け表現しました。

2022年8月28日に開催された、まなびみらい会議の参加者による「目指すまちの未来像」のアイデアを元に、未来の姿を描きました。

1 ワクワクする！教科学習

子どもたちは国語や数学、美術など教科で学ぶことが自分の日常や人生に活きるんだという実感を得ている



2 社会とつながる探究学習

興味関心を深めたり、課題を解決する学びが体系的に行われていて、教員と地域の人と共に学びの場を創造している



3 データで効果検証

子どもたちの成長について、主観的な捉えとともに客観的なデータを活用し、地域と学校がともに取り組みを改善している

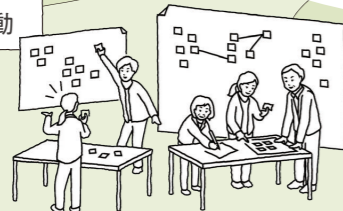


8 夢を生み出す地域クラブ活動

部活動の地域クラブ化により、子どもたちの可能性を広げる多様な持続可能な地域クラブ活動が行われている

9 対話にあふれた地域学校協働活動

対話を通して学校・地域の課題や解決策が見い出され、活動を支える人、資金、組織体制ともに持続可能になっている



領域1

子どもたちが興味関心を起点に教科で学んだことを活かし面白がって「探究」している学校

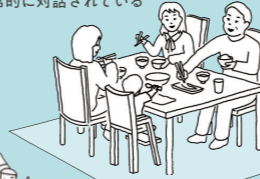
4 学校はみんなの居場所

地域の人が気軽に集える部屋があり、子どもたちについての語り合いや、子どもとの対話が楽しく真剣に行われている



5 気付き・発見が自然と語られる食卓

学校で何を学びどう感じたかや、職場での出来事や感じたことなどが日常的に対話されている



領域2

親子ともに学ぶ面白さを感じられている家庭

6 子育て安心何でも話せる場所

子育てや、しつけについて学んだり悩みを話し合ったりする場があり安心して子育てができている



7 「考える」「やってみる」を楽しむ家庭

親が子に教えるだけでなく、一緒に「なぜだろう？」と考える時間が日常的にある



みんなで育て みんなが育つ 魅力あるまち

領域3

子どもたちの多様な興味関心を呼び起こし受け止める地域

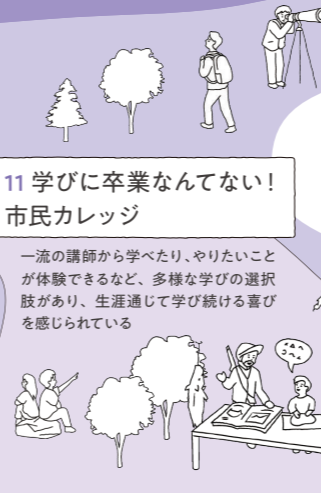
10 飛騨から誕生！学生起業家

子どもの「やりたい！」が歓迎され、あらゆる知識や資源の提供がスムーズに行われ、思いが形になっている



11 学びに卒業なんてない！市民カレッジ

一流の講師から学べたり、やりたいことが体験できるなど、多様な学びの選択肢があり、生涯通じて学び続ける喜びを感じられている



領域4

大人も子どもも面白がって遊びチャレンジが多発している地域

12 世代を超えた学び合い

大人も子どもも世代を超えて集える場があり、語り合い、学び合う姿が各地で見られている



13 学ぶ楽しさ共有！探究フェス

心から面白いと思える学びやチャレンジを、地域内で共有し合い、学ぶ楽しさが広がっている



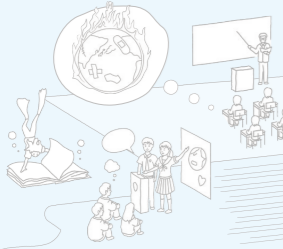
飛騨市学園構想のこれから 令和5年度～令和7年度

2019年に策定された飛騨市学園ビジョンは様々な取り組みを経て、より具体的にイメージが描かれるようになってきました。「みんなで育てみんなが育つ魅力あるまち」の姿とは？この言葉の奥にある具体的なイメージを4領域と13の目標に分け表現しました。

2022年8月28日に開催された、まなびみらい会議の参加者による「目指すまちの未来像」のアイデアを元に、未来の姿を描きました。

1 ワクワクする！教科学習

子どもたちは国語や数学、美術など教科で学ぶことが自分の日常や人生に活きるんだという実感を獲得している



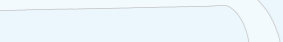
2 社会とつながる探究学習

興味関心や課題を体系的に探究し、地域の人や学びの場とつながる



3 データで効果検証

子どもたちの成長について、主観的な捉えとともに客観的なデータを活用し、地域と学校がともに取り組みを改善している



領域1

学校

子どもたちが興味関心を起点に教科で

4 学校はみんなの居場所

地域の人々が気軽に集える部屋があり、子どもたちについての語り合いや、子どもとの対話が楽しく真剣に行われている



5 気付き・発見が自然と語られる食卓

学校で何を学びどう感じたかや、職場での出来事や感じたことなどが日常的に対話されている



6 子育て安心何でも話せる場所

子育てや、しつけについて学んだり悩みを話し合ったりする場があり安心して子育てができている



領域2

家庭

親子ともに

学びあえる」「やってみる」を

みんなで育て みんなが育つ

魅力あるまち

領域3.4

地域の姿

8 夢を生み出す地域クラブ活動

部活動の地域クラブ化により、子どもたちの可能性を広げる多様な持続可能な地域クラブ活動が行われている

9 対話にあふれた地域学校協働活動

対話を通して学校・地域の課題や解決策が見い出され、活動を支える人、資金、組織体制ともに持続可能になっている



領域3

子どもたちの多様な興味関心を呼び起こし受け止める地域

10 飛騨から誕生！学生起業家

子どもの「やりたい！」が、地域の人や学びの場とつながり、実現している



11 学びに卒業後もつながる

地域の課題や解決策が見い出され、活動を支える人、資金、組織体制ともに持続可能になっている



領域4

大人も子どもも面白がって遊びチャレンジが多発している地域

12 世代を超えた学び合い

大人も子どもも世代を越えて集える場があり、語り合い、学び合う姿が各地で見られている

13 学ぶ楽しさ共有！探究フェス

心から面白いと思える学びやチャレンジを、地域内で共有し合い、学ぶ楽しさが広がっている



みんな で 育 て

魅力 あ る

子どもたちの成長について、
主観的な捉えとともに客観的な
データを活用し、地域と学校
がともに取り組みを改善
している

8 夢中を生み出す 地域クラブ活動

部活動の地域クラブ化により、
子どもたちの可能性を広げる
多様で持続可能な地域クラブ
活動が行われている

9 対話にあふれた 地域学校協働活動

対話を通して学校・地域の
課題や解決策が見い出され、
活動を支える人、資金、
組織体制ともに持続可能に
なっている

領域 3

子どもたちの
多様な興味関心を呼び起こし
受け止める地域

10 飛騨から誕生！ 学生起業家

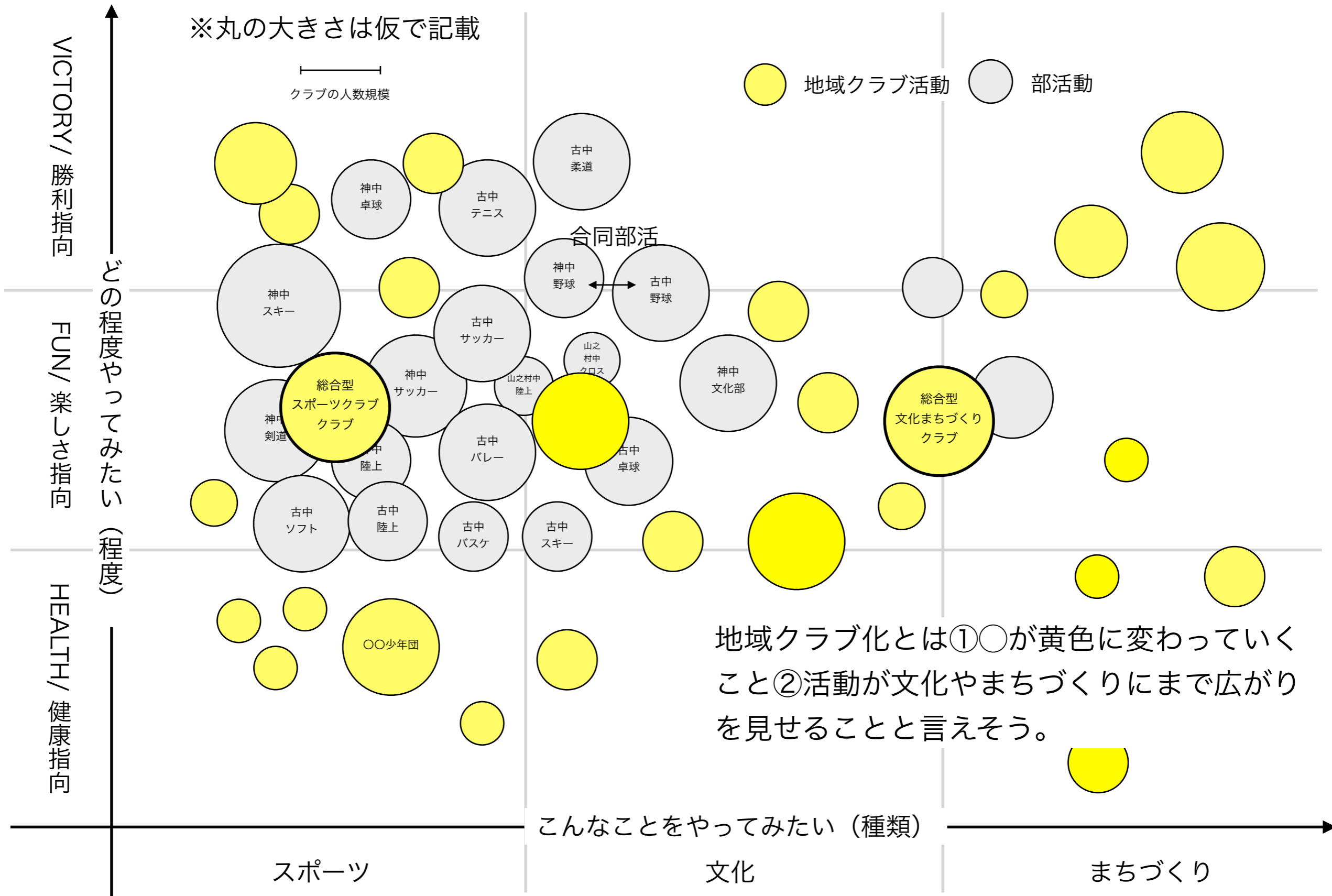
子どもの「やりたい！」が歓迎され、あらゆる知識や資源の提供がスムーズに行われ、思いが形になっている

8 夢中を生み出す 地域クラブ活動

部活動の地域クラブ化により、
子どもたちの可能性を広げる
多様で持続可能な地域クラブ
活動が行われている



多様とは「活動の程度と種類が多様であること」



持続可能とは「安定した仕組みがあること」

地域クラブ活動センター事業案

行政・
支援組織

教育委員会

スポーツ振興課
文化振興課
生涯学習課

地域クラブ活動
支援センター

市長部局

協会

スポーツ

スポーツ協会

スポ少事務局

文化

文化協会

まちづくり

種目ごと協会
飛騨市

スキー協会

バレー協会

サッカー協会

観光協会

団体

持続可能とは「安定した仕組みがあること」

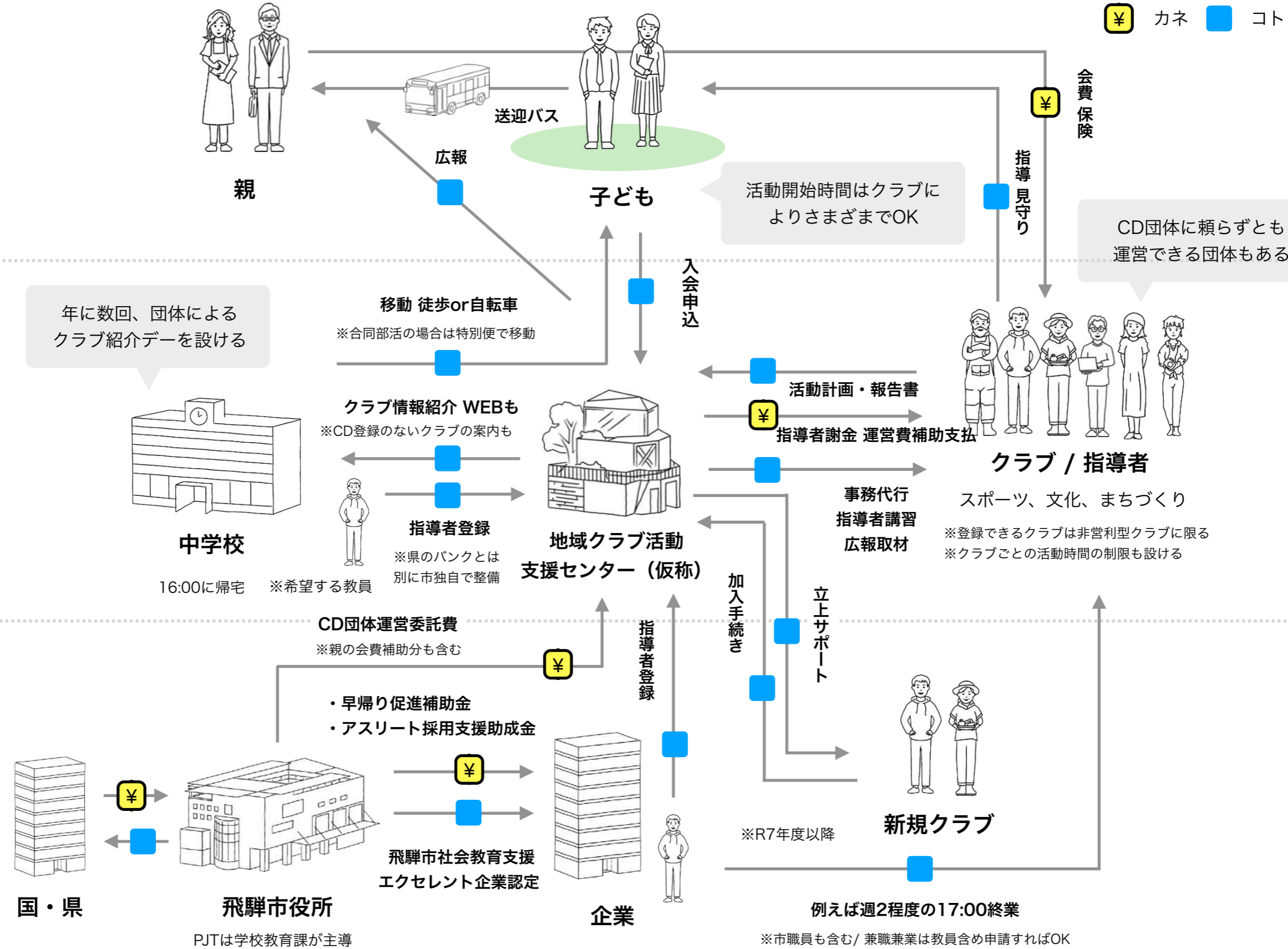
地域クラブ活動
支援センター事業（案）

顧客

提供者

支援者

¥ カネ ■ コト



プロジェクト推進の3ステップ

	STEP1	STEP2	STEP3
	R5年度	R6-7年度	R8年度
	検討期	移行期	発展期
活動主体	学校 可能な部活は 土日から移行	学校部活 地域クラブ等 土日移行 順次平日も	地域クラブ
サポート主体	行政 学校教育課	行政 地域クラブ支援室（仮称） スポーツ振興課 / 生涯学習課	民間団体（行政委託） 地域クラブ活動 支援センター（仮称）
選択肢	既存の活動	多様に スポーツ 文化 まちづくり	多様に スポーツ 文化 まちづくり
	②現状	③課題と解決策	①ビジョン

部活 クラブ スポ少の現状 -各団体の抱える課題-

現在、調査が完了している8つの団体の内、7つの団体で、**団員の減少や指導者の不足という課題**を抱えており、団体継続が困難になっている。

No	団体名	団体の抱える課題事項
1		現在小学生を対象に活動しているが、団員の減少が課題である（現在の団員は8名）
2		神岡地区の選手の送迎が課題になっている
3		指導者の不足（現在1名）、団員の減少（年少から中学2年まで合計22名、内小学生以下3名）
4		指導者の不足（現在2名） 団員の減少（小2から小6まで16名）
5		指導者の後継者が見つからない（現在指導者は3名）
6		指導者が不足（現在4名）であり、部費のみでは指導者の給与が出せない。各種協会の手続きが煩雑
7		団員の減少（現在小4から高1まで合計8名）
8		指導者の不足（現在3名） 団員の減少（小2から小5まで10名）

支援団体の機能に関するヒアリング -回答結果まとめ 複数回答可-

8つの団体に対して、請け負ってほしい機能をヒアリングした結果、**選手登録や会費の回収等の事務機能全般**と会員の獲得活動を請け負ってほしいとの回答が多数であった。

No	要望数	機能内容
1	6	会計業務（会費の徴収、コーチへの謝金支払い、大会参加費の支払内等）
2	6	施設管理（施設の予約等）
3	5	団体の管理業務（会員の登録/退会の管理、指導者のシフト、大会への参加登録等）
4	5	会員獲得活動（SNS等の更新、広報用チラシの作成等）
5	4	スポンサー獲得活動
6	4	指導者研修会の開催
7	3	ウェア等の用具の購入（デザインの決定、発注、お金の徴収等）
8	4	自主的な大会の企画・運営
9	3	指導者の確保
10	1	実際の現場での指導

8 夢中を生み出す 地域クラブ活動

部活動の地域クラブ化により、
子どもたちの可能性を広げる
多様で持続可能な地域クラブ
活動が行われている



R5年度スケジュール概要 / コアチームで取り組んでいること

1.ビジョン作成

- ・ 学園構想ビジョン
- ・ 地域クラブビジョン

2.課題整理

- ・ 関係者ヒアリング
- ・ 課題構造図の作成

3.関係者説明

- ・ 指導者向け
- ・ 保護者向け
- ・ 児童生徒向け

4.仕組み検討

- ・ クラブ支援センター検討

5.予算積算

- ・ 次年度予算積算

R5年度スケジュール詳細 / コアチームで取り組んでいること

	詳細	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
【1.プロジェクト設計】																
プロジェクト設計	ゴール設定、チーム編成、スケジュール作成	▶														
ビジョンづくり	ヒアリングや実践を通して見えてきたことを随時反映（地域像と体制）0.5→1.0へ	●0.5	▶		▶		●0.8	▶		▶		●1.0	▶			
課題整理	ヒアリングと実践から見えてきた課題を随時反映	●一時整理		▶		▶		●2次整理		▶		▶		●3次整理		
【2.関係者での協議】																
コア会議（クラブコア）	プロジェクトに必要な協議、企画を行う 15:00-16:30 / 隔週		●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●	●	●	●		
地域部活動推進協議会	関係者への成果共有と課題協議を行う 19:00-20:30 / 年3回				●6/29 顔合せ 方針確認				●10/2 進捗報告 検討事項洗い出し				●2/5成果共有 課題整理			
【3.関係者への説明】																
教員向け説明	方針説明、兼業申請についての説明							●							●	
児童 保護者向け説明	方針説明、今後の見通しについての説明								●						●	
地域指導者向け説明会	方針説明、今後の見通しについての説明				●			●								
【4.実践】																
合同部活動の実施	神中、古中、山之村中で実践。実践し見えてきた課題を課題整理に反映		▶													
地域クラブ活動の実施	サッカー、ソフトボールなど既存や新規の活動を把握、促進		▶													
【5.情報収集、課題整理】																
アンケート	ある程度解決仮説が見えてきた段階で、アンケートを作成し検証							●								

皆さんの心配事は何ですか？ (悩みや気がかり)

